第2回 おしえて とっとりウーマンが語る 建設産業の魅力インタビュー

「社員のモチベーションアップが会社の強みに」

(株)井木組 (東伯郡琴浦町)

やしま みさお

八嶋 美佐緒さん (55 才)

総務部 次長



鳥取県出身。

結婚後、(株)井木組に事務職として入社。

女性で初めて管理職に昇格。

働き方改革を率先して推進し、月1回「働き方改革会議」を開催。

建設産業は、休暇が少ない、休みにくい印象があり入職の妨げになっています。 休暇制度を整えるだけではなく、休暇取得の実績を上げて働きやすい環境を目指 しています。

また、現場支援制度を取り入れ、技術者の書類作成を現場支援担当者が代行し、技術者が夜間に行っていた業務を減らす事で所定外労働の削減に繋げています。

若手技術者定着の取組としては、新入社員にできるだけ年の近い先輩技術者を3年間トレーナーとして指導にあたらせ、常に相談役としてサポートしています。

また「入社後すぐに活躍したい」「会社の役に立ちたい」などの本人のやる気を 継続させるため、計画的な資格取得の支援を行っています。重機運転手や現場で 作業をする人には多種の業務に対応できる多能工の育成に努めています。

こうした取組を通じて会社の魅力を高めるとともに、建設業で働く喜びなどを積極的に発信して、雇用確保に繋げていきたいと思います。

最後に

建設産業は男性の職場というイメージがありますが、女性には男性が気づかない所に目を向けることができます。今まで男性が携わっていた部門へ女性の進出が進み、女性管理職が増えて、女性職員にも希望を与えられる産業になるといいと思います。